

貸借対照表

2022年 3月31日現在

公益財団法人 双日国際交流財団
(単位：円)

2021年度

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	37,633,354	33,658,129	3,975,225
未収収益	5,225,714	5,226,089	△ 375
流動資産合計	42,859,068	38,884,218	3,974,850
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	5,166,930	3,816,930	1,350,000
投資有価証券	2,178,708,096	2,180,629,746	△ 1,921,650
基本財産合計	2,183,875,026	2,184,446,676	△ 571,650
(2) 特定資産			
公益事業実施準備基金	11,600,000	9,200,000	2,400,000
特定資産合計	11,600,000	9,200,000	2,400,000
固定資産合計	2,195,475,026	2,193,646,676	1,828,350
資産合計	2,238,334,094	2,232,530,894	5,803,200
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	661,787	751,356	△ 89,569
流動負債合計	661,787	751,356	△ 89,569
負債合計	661,787	751,356	△ 89,569
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	2,183,875,026	2,184,446,676	△ 571,650
指定正味財産合計	2,183,875,026	2,184,446,676	△ 571,650
(うち基本財産への充当額)	(2,183,875,026)	(2,184,446,676)	(△ 571,650)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(11,600,000)	(9,200,000)	(2,400,000)
正味財産合計	2,237,672,307	2,231,779,538	5,892,769
負債及び正味財産合計	2,238,334,094	2,232,530,894	5,803,200

貸借対照表内訳表

2022年 3月31日現在

公益財団法人 双日国際交流財団
(単位：円)

2021年度

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	307,463	37,325,891	37,633,354
未収収益	3,135,429	2,090,285	5,225,714
流動資産合計	3,442,892	39,416,176	42,859,068
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	3,100,158	2,066,772	5,166,930
投資有価証券	1,307,224,857	871,483,239	2,178,708,096
基本財産合計	1,310,325,015	873,550,011	2,183,875,026
(2) 特定資産			
公益事業実施準備基金	11,600,000	-	11,600,000
特定資産合計	11,600,000	-	11,600,000
固定資産合計	1,321,925,015	873,550,011	2,195,475,026
資産合計	1,325,367,907	912,966,187	2,238,334,094
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	450,089	211,698	661,787
流動負債合計	450,089	211,698	661,787
負債合計	450,089	211,698	661,787
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,310,325,015	873,550,011	2,183,875,026
指定正味財産合計	1,310,325,015	873,550,011	2,183,875,026
(うち基本財産への充当額)	(1,310,325,015)	(873,550,011)	(2,183,875,026)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(11,600,000)	(-)	(11,600,000)
正味財産合計	1,324,917,818	912,754,489	2,237,672,307
負債及び正味財産合計	1,325,367,907	912,966,187	2,238,334,094

正味財産増減計算書

2021年 4月1日から 2022年 3月31日まで

公益財団法人 双日国際交流財団
(単位:円)

2021年度

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	41,575,125	41,439,256	135,869
基本財産受取利息(一般)	37,655,125	37,659,256	△ 4,131
基本財産受取配当(一般)	3,920,000	3,780,000	140,000
運用財産運用益	370	313	57
運用財産受取利息	370	313	57
特定資産運用益	129	200	△ 71
特定資産受取利息(一般)	129	200	△ 71
受取寄付金	10,000,000	14,000,000	△ 4,000,000
受取寄付金(一般)	10,000,000	14,000,000	△ 4,000,000
経常収益計	51,575,624	55,439,769	△ 3,864,145
(2) 経常費用			
事業費	37,990,670	34,191,002	3,799,668
学術研究助成	-	-	-
奨学金助成	25,620,000	24,540,000	1,080,000
国際交流助成	3,947,739	1,888,544	2,059,195
その他事業	2,148,106	1,944,539	203,567
給与手当	5,991,833	5,778,638	213,195
会議費	241,855	39,281	202,574
旅費交通費	41,137	-	41,137
管理費	7,120,535	6,299,101	821,434
役員報酬	383,270	155,685	227,585
給与手当	2,567,929	2,478,851	89,078
会議費	825,786	314,001	511,785
旅費交通費	3,492	1,160	2,332
通信運搬費	198,893	304,218	△ 105,325
消耗品費	99,600	316,758	△ 217,158
諸会費	162,000	162,000	-
印刷製本費	84,645	48,478	36,167
賃借料	720,992	485,592	235,400
保険料	31,500	31,500	-
諸謝金	222,741	-	222,741
事務委託費	1,310,520	1,235,880	74,640
雑費	509,167	764,978	△ 255,811
経常費用計	45,111,205	40,490,103	4,621,102
評価損益等調整前当期経常増減額	6,464,419	14,949,666	△ 8,485,247
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	6,464,419	14,949,666	△ 8,485,247
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	6,464,419	14,949,666	△ 8,485,247
一般正味財産期首残高	47,332,862	32,383,196	14,949,666
一般正味財産期末残高	53,797,281	47,332,862	6,464,419
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	16,952,620	16,952,620	-
基本財産受取利息(クーポン)	16,890,000	16,890,000	-
基本財産受取利息(償却原価)	62,620	62,620	-
受取寄付金	10,000,000	14,000,000	△ 4,000,000
受取寄付金(指定)	10,000,000	14,000,000	△ 4,000,000
基本財産評価損益	△ 634,270	△ 655,005	20,735
投資有価証券評価損益	△ 634,270	△ 655,005	20,735
一般正味財産への振替額	△ 26,890,000	△ 30,890,000	4,000,000
一般正味財産への振替(クーポン)	△ 16,890,000	△ 16,890,000	-
一般正味財産への振替(寄付金)	△ 10,000,000	△ 14,000,000	4,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 571,650	△ 592,385	20,735
指定正味財産期首残高	2,184,446,676	2,185,039,061	△ 592,385
指定正味財産期末残高	2,183,875,026	2,184,446,676	△ 571,650
III 正味財産期末残高	2,237,672,307	2,231,779,538	5,892,769

正味財産増減計算書内訳表

2021年 4月1日から 2022年 3月31日まで

公益財団法人 双日国際交流財団
(単位:円)

2021年度

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	24,945,075	16,630,050	41,575,125
基本財産受取利息 (一般)	22,593,075	15,062,050	37,655,125
基本財産受取配当 (一般)	2,352,000	1,568,000	3,920,000
運用財産運用益	222	148	370
運用財産受取利息	222	148	370
特定資産運用益	129	-	129
特定資産受取利息 (一般)	129	-	129
受取寄付金	8,000,000	2,000,000	10,000,000
受取寄付金 (一般)	8,000,000	2,000,000	10,000,000
経常収益計	32,945,426	18,630,198	51,575,624
(2) 経常費用			
事業費	37,990,670	-	37,990,670
学術研究助成	-	-	-
奨学金助成	25,620,000	-	25,620,000
国際交流助成	3,947,739	-	3,947,739
その他事業	2,148,106	-	2,148,106
給与手当	5,991,833	-	5,991,833
会議費	241,855	-	241,855
旅費交通費	41,137	-	41,137
管理費	-	7,120,535	7,120,535
役員報酬	-	383,270	383,270
給与手当	-	2,567,929	2,567,929
会議費	-	825,786	825,786
旅費交通費	-	3,492	3,492
通信運搬費	-	198,893	198,893
消耗品費	-	99,600	99,600
諸会費	-	162,000	162,000
印刷製本費	-	84,645	84,645
賃借料	-	720,992	720,992
保険料	-	31,500	31,500
諸謝金	-	222,741	222,741
事務委託費	-	1,310,520	1,310,520
雑費	-	509,167	509,167
経常費用計	37,990,670	7,120,535	45,111,205
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,045,244	11,509,663	6,464,419
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	△ 5,045,244	11,509,663	6,464,419
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 5,045,244	11,509,663	6,464,419
他会計振替額	7,000,000	△ 7,000,000	-
当期一般正味財産増減額	1,954,756	4,509,663	6,464,419
一般正味財産期首残高	12,638,047	34,694,815	47,332,862
一般正味財産期末残高	14,592,803	39,204,478	53,797,281
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	10,171,572	6,781,048	16,952,620
基本財産受取利息 (クーポン)	10,134,000	6,756,000	16,890,000
基本財産受取利息 (償却原価)	37,572	25,048	62,620
受取寄付金	8,000,000	2,000,000	10,000,000
受取寄付金 (指定)	8,000,000	2,000,000	10,000,000
基本財産評価損益	△ 380,562	△ 253,708	△ 634,270
投資有価証券評価損益	△ 380,562	△ 253,708	△ 634,270
一般正味財産への振替額	△ 18,134,000	△ 8,756,000	△ 26,890,000
一般正味財産への振替(クーポン)	△ 10,134,000	△ 6,756,000	△ 16,890,000
一般正味財産への振替(寄付金)	△ 8,000,000	△ 2,000,000	△ 10,000,000
当期指定正味財産増減額	△ 342,990	△ 228,660	△ 571,650
指定正味財産期首残高	1,310,668,005	873,778,671	2,184,446,676
指定正味財産期末残高	1,310,325,015	873,550,011	2,183,875,026
III 正味財産期末残高	1,324,917,818	912,754,489	2,237,672,307

財産目録

2022年 3月31日現在

公益財団法人 双日国際交流財団
(単位:円)

2021年度

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金	三菱UFJ銀行・赤坂支店	運転資金として	37,633,354
未収収益	債券未収利息	基本財産の利金	5,225,714
	第96回利付国債(20年)	うち、60%相当3,135,429円は公益目的事業に、40%相当2,090,285円は管理費に使用する。	1,166,666
	第100回利付国債(20年)		122,222
	第2回兵庫県公募公債(20年)		131,666
	第113回利付国債(20年)		116,666
	第114回利付国債(20年)		350,000
	第121回利付国債(20年)		105,555
	第118回利付国債(20年)		127,777
	第132回利付国債(20年)		141,666
	シティグループ 2025年満期円建固定利付債		300,000
	第136回利付国債(20年) その1		27,555
	第136回利付国債(20年) その2		44,444
	第136回利付国債(20年) その3		44,444
	第118回住宅支援機構(20年)		50,388
	第125回住宅支援機構(20年)		1,054,444
	日本生命劣後ローン(株)第1回社債		449,166
	光通信第26回社債(30年)		993,055
流動資産合計			42,859,068
(固定資産)			
基本財産			
現金預金	三菱UFJ銀行・赤坂支店	公益目的事業財産(60%)と運営管理費(40%)の共有財産	5,166,930
投資有価証券			2,178,708,096
	第96回利付国債(20年)	投資有価証券のうち、	199,787,628
	第100回利付国債(20年)	1,307,224,857円相当は公益目的保有財産であり、その運用益を公益目的事業の財源として使用する。残り871,483,239円相当は、	199,792,599
	第2回兵庫県公募公債(20年)	運営管理費の為の財産であり、その運用益を運営管理費の財源として使用する。	199,775,924
	第113回利付国債(20年)		229,408,000
	第114回利付国債(20年)		69,060,000
	第121回利付国債(20年)		229,180,000
	第118回利付国債(20年)		26,466,100
	第132回利付国債(20年)		34,307,160
	シティグループ 2025年満期円建固定利付債		31,622,100
	第136回利付国債(20年) その1		70,463,000
	第136回利付国債(20年) その2		113,650,000
	第136回利付国債(20年) その3		113,681,200
	第118回住宅支援機構(20年)		114,960,000
	第125回住宅支援機構(20年)		232,200,000
	日本生命劣後ローン(株)第1回社債		101,402,385
	双日(株)株式		112,952,000
	光通信第26回社債(30年)		100,000,000
特定資産			
公益事業実施準備基金			11,600,000
	定期預金(三菱UFJ銀行・赤坂支店)	公益目的保有財産であり、元本及びその運用益を公益目的事業の財源として使用する。	11,600,000
固定資産合計			2,195,475,026
資産合計			2,238,334,094
(流動負債)			
未払金			661,787
	管理費(給与手当)	当年度に発生した費用で未払いのもの	107,181
	管理費(通信運搬費)		14,371
	管理費(消耗品費)		7,098
	管理費(印刷製本費)		15,510
	管理費(賃借料)		47,650
	管理費(雑費)		19,888
	事業費(給与手当)		250,089
	事業費(国際交流助成)		200,000
流動負債合計			661,787
負債合計			661,787
正味財産			2,237,672,307

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・ 債券金額と異なる価格で取得した債券で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法(定額法)によっている。

その他の有価証券

時価のあるもの・・・ 決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。

時価のないもの・・・ 移動平均法による原価法によっている。

(2) リース取引の処理方法

リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
現金預金	3,816,930	1,350,000	-	5,166,930
投資有価証券	2,180,629,746	25,654,620	27,576,270	2,178,708,096
小 計	2,184,446,676	27,004,620	27,576,270	2,183,875,026
【特定資産】				
公益事業実施準備基金	9,200,000	6,000,000	3,600,000	11,600,000
小 計	9,200,000	6,000,000	3,600,000	11,600,000
合 計	2,193,646,676	33,004,620	31,176,270	2,195,475,026

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
【基本財産】				
現金預金	5,166,930	(5,166,930)	-	-
投資有価証券	2,178,708,096	(2,178,708,096)	-	-
小 計	2,183,875,026	(2,183,875,026)	-	-
【特定資産】				
公益事業実施準備基金	11,600,000	-	(11,600,000)	-
小 計	11,600,000	-	(11,600,000)	-
合 計	2,195,475,026	(2,183,875,026)	(11,600,000)	-

4. 担保に供している資産

該当ありません。

5. 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

法人運営の財源の相当部分を運用益によって賄うため、主に債券により資産運用する。
 なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、主に債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資金運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、資金運用規程に基づき行う。

② 信用リスク及び市場リスクの管理

投資有価証券の発行体の状況及び時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第96回利付国債 (20年)	199,787,628	221,458,000	21,670,372
第100回利付国債 (20年)	199,792,599	225,448,000	25,655,401
第2回兵庫県公募公債 (20年)	199,775,924	224,204,600	24,428,676
日本生命劣後ローン(株)第1回社債	101,402,385	100,740,000	△ 662,385
光通信第26回社債 (30年)	100,000,000	91,060,000	△ 8,940,000
合 計	800,758,536	862,910,600	62,152,064

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
投資有価証券受取利息 (クーポン)	16,890,000
受取寄付金振替額	10,000,000
合 計	26,890,000

8. 保証債務等の偶発債務

該当ありません。

9. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

10. 重要な後発事象

該当ありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略します。